

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年9月8日

商工中金

地域金融機関と協調し、半導体材料等の増産に取り組む 株式会社三若純薬研究所様に対し、14億7,000万円のシンジケートローン組成

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（名古屋支店）は、株式会社三若純薬研究所様（本社：愛知県名古屋市、代表者：宮田 壮一郎様）に対し、総額14億7,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と愛知銀行が共同アレンジャーを務め、中京銀行、十六銀行等が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、防・除錆剤、金属表面剤や塗装剥離液等の特注化学品製造業者です。100Lから6,000Lまで大小様々な反応、加工釜を備え、実験室から実機での試作まで一貫して専属の技術担当が対応するとともに試作、スポット、少量生産など、販売先の多様なニーズに応えています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、愛知県の衣浦工場内に新工場の建設を計画しました。日本企業が高いシェアを持つ半導体や電子部品向け材料や洗浄剤等の試作製造を強化することで一層の企業価値向上を図ります。なお、今回の投資は、経済産業省が実施するサプライチェーン対策の為の国内投資促進事業費補助金に採択されています。

商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリングを含む綿密な事業性評価を行い、強みや財務上の課題を確認。投資計画の妥当性を検証するとともにメインバンクの愛知銀行と同計画を共有し、新工場取得に必要な融資契約を締結しました。なお、本件とは別にリファイナンス型のシンジケートローンを組成し、同社の財務構造改革をサポートしています。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	14億7,000万円（コミット型タームローン）
共同アレンジャー	愛知銀行、商工中金
エージェント	商工中金
参加金融機関	中京銀行、十六銀行他
契約締結日	2021年9月7日

【株式会社三若純薬研究所様の概要】

所在地	愛知県名古屋市中川区山王1-6-35	資本金	3,650万円
代表者	宮田 壮一郎様	従業員数	48名（2021年7月現在）
業種	化学薬品製造業	設立	1950年4月